

## 社行動指針

お客様を第一に考え、常に信頼を得続ける

THINK OF OUR CUSTOMERS, STRENGTHEN TRUST

社会の発展に貢献する

ENRICH SOCIETY

事実を直視し、悪い情報ほど迅速に共有する

WELCOME ALL FACTS, SHARE DIFFICULT NEWS FIRST

プロとして、自ら行動し枠を超えて挑戦する

CONDUCT AND CHALLENGE YOURSELF PROFESSIONALLY

互いに敬意を払い、組織や属性を超えて共働する

RESPECT ALL, WORK AS A BROADER TEAM



## 第 113 号

(新 春)

倉敷市船穂町水江 1424

水菱プラスチック株式会社

電話 (086) 552-3153

発行責任者 藤澤 良太

<http://www.suiryo.co.jp>

謹賀新年



(吉備津神社 大絵馬)

新年あけましておめでとうございます。ご家族で新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、社員の皆さんと共に新しい一年を迎えられることを心から嬉しく思います。昨年より厳しい環境の中で、皆さん一人ひとりの努力と工夫によって当社は着実に前進することができました。改めて感謝申し上げます。

昨年度を振り返りますと、当社にとって大きな節目となる出来事がありました。それは新型デリカミニの量産開始です。設計から試作、量産準備に至るまで多くの課題がありましたが、皆さんの粘り強い努力とチームワークによって成功を収め、市場からも高い評価をいただいています。これは当社の技術力と信頼性を改めて示す機会となり、誇りある成果です。

社会全体では大阪・関西万博の開催をはじめ、未来社会の姿を示す展示が目玉を集めました。自動車産業においても電動化や自動運転の進展が加速し、私たちが担う部品製造の役割がますます重要であることを実感しました。さらに、猛暑や豪雨など気候変動の影響が顕著となり、環境負荷の低減は避けて通



代表取締役社長

中島 雄一

れない課題であることが改めて示されました。

当社としても「カーボンニュートラル」への対応を最優先課題と位置づけています。製造工程でのCO<sub>2</sub>排出削減を進め、再生可能エネルギーの活用や省エネ設備の導入を推進しています。さらに「部品の軽量化」に注力し、新型デリカミニで採用されたリヤドアの発泡成形は、燃費改善に貢献しています。素材選定や設計技術の革新を通じて、未来のモビリティ社会を支える存在となるよう努力を続けてまいります。

国際情勢の不安定さや原材料調達難しさは依然として続いています。皆さんの知恵と努力によって当社は困難を乗り越えてきました。これからも「安全第一」「品質第一」を胸に刻み、皆さんと共に、お取引先や地域から信頼され、社員全員が家族や親戚に自慢できる会社を作りたいと思います。

2026年は、私の考え①安全とコンプライアンスが基本 ②三現主義の実行 ③Welcome all Facts!を実践し、仲間と協力しながら未来を切り拓いていきましょう。皆さん一人ひとりの力が会社の力であり、社会を支える力です。本年も共に成長し、誇りある仕事を積み重ねていきましょう。

2026年が皆さんにとって健康で充実した一年となることを祈念し、年始の挨拶といたします。

